|  |  |
| --- | --- |
| 解答例 | 解説 |
| １ | 知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン知識アイコン | ⑴A　しめった　B　うろこやこうら　C　変温　D　子はえら，親は肺と皮膚　E　肺　F　卵生⑵①　鳥類　②　哺乳類　③　哺乳類　④　両生類⑶　背骨があるかないか | １ | ⑴⑵　背骨がある動物を動物といい，5つのなかまに分けることができる。●魚類（フナやコイなど）・えらで呼吸する。・体表はうろこでおおわれている。・水中にのない卵をうむ。●両生類（カエル，イモリなど）・子はえらで，親は肺とで呼吸する。・におおわれたうすい皮膚はしめっていてに弱い。・水中に殻のない卵をうむ。●は虫類（トカゲ，ヘビなど）・肺で呼吸する。・体表はかたいうろこやこうらでおおわれていて乾燥に強い。・陸上に殻のある卵をうむ。●鳥類（ハト，ペンギンなど）・肺で呼吸する。・体表の大部分が羽毛でおおわれている。・陸上に巣をつくり，殻のある卵をうむ。●類（ヒト，ウサギ，イルカ，コウモリなど）・肺で呼吸する。・体表は毛でおおわれている。・子は母体内である程度育ってからうまれる。⑶　背骨がある動物を脊椎動物といい，背骨がない動物は無脊椎動物という。 |
| ２ | 知識アイコン知識アイコン知識アイコン | ⑴　背骨がない⑵　昆虫類⑶　外とう膜 | ２ | A：無脊椎動物（背骨のない動物）B：脊椎動物（背骨がある動物）C：節足動物（体やあしが多くの節に分かれている動物）D：節足動物，動物以外の無脊椎動物E：軟体動物（内臓を外とうがおおっている動物）F：類（体が頭部，胸部，腹部に分かれ，頭部に目，などが，胸部に3のあしとふつう2対のはねがある。全身が外骨格でおおわれ，体やあしが多くの節に分かれている。）G：（あしの数は，昆虫類より多い。全身が外骨格でおおわれており，体やあしが多くの節に分かれている）H：昆虫類，甲殻類以外の節足動物 |